

実りある2学期に

こうちよう ながの ひでき
校長 長野 秀樹

2学期が始まり10日過ぎました。まだまだ暑いですが、子どもたちは元気に学校生活を送っています。

この夏休み期間中、大きな事故や怪我がなかったことが何よりでした。子どもたちが持ってきた課題帳や作文、自由研究、絵、工作などからは、夏休みのがんばりが伝わってきます。また、地域行事などへの積極的な参加で多くの子どもたちが心と体を鍛えてくれました。これらのことは、これからの生活に必ず生かされることと思います。保護者及び地域の皆様方の子どもたちへの温かい見守りや励ましに感謝申し上げます。

始業式では、子どもたちに、1学期に引き続き、2学期もがんばってほしいことを話しました。

- 1 あいさつをしよう・・・自分から進んであいさつをする。
- 2 なかよくしよう・・・「思いやり算」をいっぱい使う。
+ = 助ける, - = 引き受ける
× = 声をかける, ÷ = いたわる
- 3 勉強をがんばろう・・・よく聞き、よく考え、進んで発表する。



ところで、2学期は、9月30日(日)に予定されている大運動会をはじめ、陸上記録会(5・6年生)、修学旅行(6年生)、町小中音楽発表会(4年生)、校内持久走大会など多くの行事が計画されています。各行事に向けた準備や練習、当日の活動を通して、机の上だけでは学ぶことのできない様々な体験をし、子ども一人一人が大きく成長することことを期待します。



教職員一同「チーム知名」の結束力をより一層深め、「すべては子どもたちのために」を合い言葉に教育活動に邁進してまいりますので、引き続き温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。